

機能要件一覧(対応状況の欄には対応していれば○、対応していなければ×を記入すること)

No	分類	機能	機能要件	対応状況
1	1.共通	(1)利用者台帳	①利用者基本情報(住民基本台帳番号、介護保険被保険者番号、氏名、氏名カナ、郵便番号、住所、性別、生年月日、年齢、電話番号)の登録、修正機能を有していること、介護保険情報に関しては履歴管理ができること。	
2			②利用者の主訴や身体・医療にかかわる周辺状況、自宅の状況、ADLなど、サービス提供に必要な情報が、登録・管理できること。	
3			③基本情報に、写真データを関連付けて管理することができること。	
4			④電話番号は、固定電話・携帯電話・緊急連絡先を管理することができること。	
5			⑤資格喪失日、喪失事由(死亡・転出等)を管理することができること(管理する項目があること)。	
6			⑥関係者情報(続柄・関連情報・住所・連絡先)などの登録及び管理ができること。	
7			⑦認定進捗状況(申請中・認定済・非該当・事業対象者)を管理することができること。	
8			⑧要介護認定状態区分、有効期間、認定年月日、交付年月日を管理することができること。	
9			⑨介護保険給付率が設定できること。設定しない場合は1割負担が自動的に設定されること。	
10			⑩生活保護介護券・公費情報が管理できること。	
11			⑪日常生活自立度が設定でき、履歴が管理できること。	
12			⑫他事業所などの連絡先が管理できること。	
13		(2)台帳資料	①宛名ラベルが出力できること。	
14			②利用者の基本情報台帳を一括してデータ出力することができること。	
15			③台帳項目がクロス集計で出力できること。	
16			④利用者別要介護推移表が出力できること。	
17			⑤要介護度別利用者推移表が出力できること。	
18			⑥関連機関の情報が出力できること。	
19			⑦サービス関係者の情報が出力できること。	
20		(3)サマリー	①帳票が自由に作成でき、管理及び出力できること。	
21		(4)生活保護・中国残留邦人受給者番号	①毎月更新される生活保護の受給者(交付)番号を入力できること。一度入力しておく受給者(交付)番号は履歴で管理されること。	
22			②変更入力がない場合、レセプトには最後に入力した情報を転記または空欄で表示することができること。	
23			③登録された保険情報が選択できること。	
24		(5)検索機能	①対象者を氏名、氏名カナ、性別、生年月日、住所、介護保険被保険者番号を入力することにより、ダイレクトで検索することができること。	
25			②検索結果が複数人の場合には、対象者候補の一覧が表示され、該当者を選択することで結果を表示することができること。	
26			③台帳の表示項目ごとにソート(昇順・降順)の機能を有していること。	
27			④メモ機能等によりフリー入力ができること、また、メモ登録がされているかどうかフラグを立てることができること。	
28		(6)介護給付費明細書・介護給付費請求書	①各サービスの介護給付費明細書・請求書の様式に対応可能であること。	
29			②介護給付費明細書の作成に必要な、計画作成事業者、および計画単位数の情報の登録及び履歴管理が対応可能であること。	
30			③該当月を指定して介護サービス利用者の介護給付費明細の作成が可能であること。	
31			④該当月を指定して介護給付費請求書の作成が可能であること。	
32			⑤月遅れ・再請求の介護給付費明細書の作成が可能であること。	
33			⑥A4版の用紙に介護給付費明細書、介護給付費請求書を印刷することが可能であること、また、印刷前にプレビュー表示が可能であること。	
34			⑦任意の利用者の介護給付費明細書のみの印刷が可能であること。	
35			⑧介護給付費明細書の修正・削除が可能であること。	

機能要件一覧(対応状況の欄には対応していれば○、対応していなければ×を記入すること)

No	分類	機能	機能要件	対応状況
36		(7)給付管理票	⑨介護給付費請求書の修正が可能であること。	
37			①該当月を指定して給付管理票の作成が可能であること。	
38			②月遅れ・再請求の給付管理票の作成が可能であること。	
39			③A4版の用紙に給付管理票を印刷することが可能であること、また、印刷前にプレビュー表示が可能であること。	
40			④任意の利用者の給付管理票のみの印刷が可能であること。	
41			⑤給付管理票の修正・削除が可能であること。	
42		(8)請求データ(CSV)作成	①伝送・磁気媒体のいずれにも対応可能であること。	
43		(9)経営分析	①各集計項目の集計表を確認及び印刷ができること。	
44		(10)個別印刷機能	①印刷プレビューができること、また、出力するプリンタ、印刷範囲(ページ指定)、部数の指定ができること。	
45			②帳票を印刷する場合に、片面印刷又は両面印刷を選択することができること。	
46			③帳票の印刷時に文字が切れないよう自動調整をする機能があること(プレビューどおりに印刷することができる)。	
47			④必要な一覧表は帳票印刷としてワンタッチで出力ができること。	
48			⑤データの種類、一覧表に出す項目、一覧表に出すための抽出条件、一覧表の印刷順を指定して一覧表が作成できること。	
49			⑥印刷の内容について、データのコードではなく日本語でわかりやすく(1→男のように)編集する。また、日付は和暦表示で自動的に表示することができること。	
50			⑦画面の表示通りに印刷することができること(印刷をすると文字が切れているといった現象が発生しない)。	
51			⑧ページを集約して印刷することができること(1枚の紙に4ページ分印刷するなど)。	
52			⑨一覧表には罫線が自動的に引かれること。	
53			⑩抽出条件は設定保存ができ、保存した条件を呼び出して使用できること。	
54	2. 地域包括支援センター支援システム機能	(1)対応サービス内容	①A1-A8.総合事業に対応したプランが作成できること。	
55			②AF.総合事業に対応していること。	
56			③最新の総合事業のサービスコードを取り込む事ができること。	
57		(2)ケアマネジメント業務 相談・認定調査・申請代行	①住民からの相談を個人ごとに履歴管理できること。	
58			②居宅介護支援専門員に対する支援内容を履歴管理できること。	
59			③虐待の可能性や認知症の疑いのあるケースを履歴管理できること。	
60			④蓄積された相談情報を集計でき、報告等に活用できること。	
61			⑤ケアマネジメント支援票を作成及び印刷、履歴管理できること。	
62			⑥蓄積された支援票を集計でき、報告等に活用できること。	
63			⑦令和4年4月版の標準様式に合わせた認定申請書を作成及び印刷、履歴管理ができること。	
64			⑧介護認定審査会等で使用される認定調査票の作成及び印刷、履歴管理ができること。また、その内容を元に「仮判定」ができること。	
65			⑨主治医の意見書を登録及び印刷、履歴管理ができること。	
66		(3)介護予防事業	①厚生労働省提示の様式に則った、介護予防サービス対象者の情報を登録する「利用者基本情報」を作成及び印刷、履歴管理ができること。	
67			②厚生労働省提示の様式に則った「基本チェックリスト」を作成及び印刷、履歴管理ができること。	
68			③作成した基本チェックリストを一覧で管理ができること。	
69			④厚生労働省提示の様式をもとに、プログラム参加に係るチェックシートを作成できること。	
70		(4)ケアプラン作成	①利用者ごとにアセスメントを行い、標準形式の「予防サービス計画書」を作成及び印刷、履歴管理ができること。	

機能要件一覧(対応状況の欄には対応していれば○、対応していなければ×を記入すること)

No	分類	機能	機能要件	対応状況
71			②「サービス計画書」の見直し時期などをシステムで管理できること。	
72			③居宅介護事業所に委託をしている利用者の管理ができること。	
73			④利用者ごとのサービス利用計画とサービス利用実績を管理できること。	
74			⑤作成されたサービス利用計画書とサービス利用実績を一括で印刷できること。	
75			⑥作成されたサービス利用計画書とサービス利用実績を印刷時、マスキングを掛ける事ができること。	
76			⑦「ケアプランデータ連携標準仕様」に準拠したファイルレイアウトによるデータ連携に対応しており、ケアプラン作成事業所とサービス提供事業所間で、異なる介護ベンダ間でもケアプランデータの交換が可能であること。	
77		(5)会議録・支援経過・評価	①サービス担当者会議録の作成及び印刷、履歴管理ができること。	
78			②サービス担当者に対する照会(依頼)内容の作成及び印刷、履歴管理ができること。	
79			③介護支援経過の登録及び印刷、履歴管理ができること。	
80			④各機能で登録した内容を、自動的に介護支援経過に情報として反映させる事ができること。	
81			⑤登録された介護支援経過の内容を検索・抜粋する事ができること。	
82			⑥作成されたサービス計画書に対して評価(モニタリング)を行う事ができること。	
83		(6)予定と日誌	①業務日誌の作成及び印刷、履歴管理ができること。	
84			②ケアマネジメント業務の状況を管理する画面を有すること。	
85			③訪問実施状況を管理することができること。	
86			④支援ノート機能を使用して、利用者の情報を自由に登録できること。	